



情報通信月間
www.jtgkn.com

情報通信月間参加行事
電波の日記念講演会
－電波利用の現状と今後の展望－

日時	平成26年5月26日(月曜日) 13:10～16:00(開場 12:40)
会場	明蓬 治 記 念 館 菜 の 間

主催	一般社団法人電波産業会 情報通信月間推進協議会
後援	総務省

電波の日記念講演会 開催のご案内

携帯電話やスマートフォンの契約が人口総数を上回り、また災害時の通信・放送が果たす役割の重要性が再認識されるなど、電波利用システムは社会経済活動のみならず国民生活において不可欠なものとなっております。

通信分野においては、第4世代（IMT-Advanced）移動通信システムの2015年の実現に向けた様々な具体的動きが始まりつつあります。また、スマートフォンやタブレット型端末の急速な普及とそれに伴う無線LANシステムのオフロード利用が拡大しています。さらに、高度道路交通システム（ITS）、機器間通信（M2M通信）等、電波利用の益々の拡大・高度化の期待が高まってきています。

放送分野においては、昨年、放送通信連携サービスであるハイブリッドキャストがスタートし、今年にはVHF-Low帯のマルチメディア放送とスーパーハイビジョンの4K試験放送が予定されており、さらに2020年の東京五輪・パラリンピックでは8K本放送と進化を続けています。

このような情勢を踏まえて、一般社団法人電波産業会では、総務省のご後援を得て、6月1日の電波の日を記念した情報通信月間参加行事として、「電波の日記念講演会」を下記のとおり開催いたします。講演会では、「電波利用の現状と今後の展望」をテーマにして、総務省並びに電気通信事業者、放送事業者及び無線機器製造業者の各分野のトップの方々を講師にお迎えして、それぞれのお立場でご講演を頂きます。

ぜひ、ご参加下さいますよう、ご案内申し上げます。

1 日 時	平成26年5月26日（月曜日） 13：10～16：00（開場 12：40）
2 会 場	明治記念館 「蓬莱の間」 東京都港区元赤坂2-2-23 TEL(03)3403-1171
3 参 加 費	無 料（事前登録制）
4 申 込 み 方 法	最終頁の「電波の日記念講演会申込について」をご覧ください。 定員250名（定員になり次第締め切らせて頂きます。）
5 講演のご案内	ご講演者については「プログラム」の項をご参照下さい。 なお、ご講演のレジメは当日会場においてお配りいたします。

電波の日記念講演会 プログラム

日時：平成26年5月26日(月曜日)

会場：明治記念館 「蓬莱の間」

13:10 (開 会)

挨拶

13:10~13:15

一般社団法人電波産業会 専務理事 松井 房樹

講演1 基調講演

13:15~13:45

総務省 総合通信基盤局長 吉良 裕臣 氏

講演2 モバイルイノベーションへの挑戦
～スマートライフの実現に向けて～

13:45~14:25

株式会社NTTドコモ 代表取締役社長 加藤 薫 氏

14:25~14:40 (休 憩)

講演3 FM放送の現状と課題

14:40~15:20

株式会社エフエム東京 代表取締役社長 千代 勝美 氏

講演4 暮らしの文化と電波需要の爆発的拡大

15:20~16:00

ソニー株式会社 業務執行役員SVP
中長期技術、技術渉外担当 島田 啓一郎 氏

16:00 (閉 会)

電波の日記念講演会 申込について

一般社団法人電波産業会（ARIB）ホームページで、「お知らせ・お問合せ」の「講演会等開催案内」から「現在申込受付中の講演会等」の「電波の日記念講演会」を選択してお申込み下さい。
(URL <http://www.arib.or.jp/osirase/seminar/index.html>)

受付が正常に終了しますと、ARIBから「受付完了通知」をE-mailで申込者に送信します。後日改めて「受講票」をE-mailで送信しますので、この「受講票」をプリントアウトして当日ご持参下さい。

[問い合わせ先]

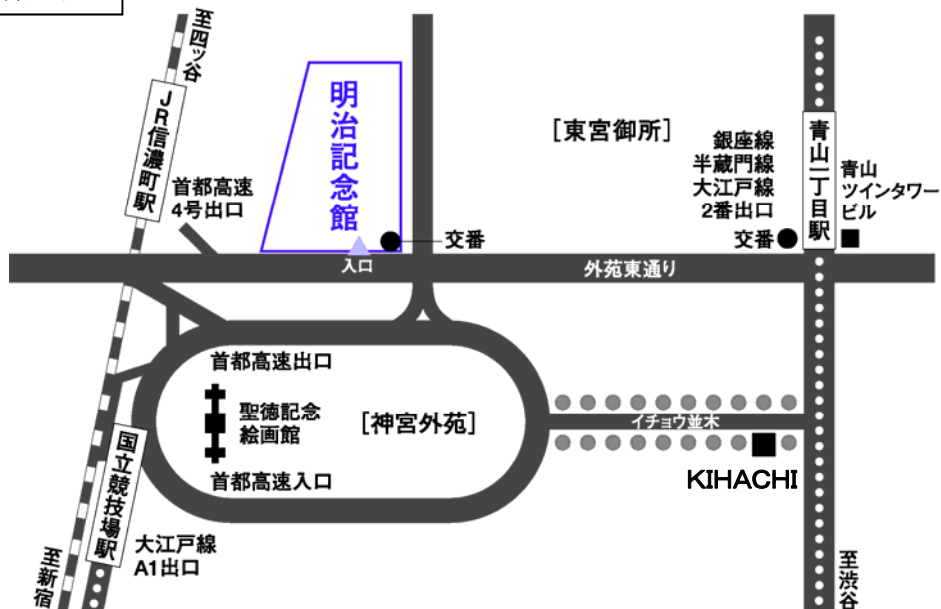
一般社団法人電波産業会

企画国際部 栗田、尾崎

電話：03-5510-8592

E-mail：denpanohi2014@arib.or.jp

会場案内図



- JR中央・総武線【信濃町駅】下車徒歩3分
- 地下鉄 銀座線・半蔵門線・大江戸線【青山一丁目駅】下車（2番出口）徒歩6分
- 地下鉄 大江戸線【国立競技場駅】下車（A1出口）徒歩6分
- 都バス 品川車庫前-新宿駅西口（品97）【権田原・明治記念館前】下車徒歩1分